



幸手市議会議員
本田ようこ

〒340-0164
幸手市香日向3-10-16
TEL: 080-5137-4539

— 緊急臨時号 —

幸せの手

本田ようこ後援会

昨年、何度も出た辞職勧告決議、幸手市議会はどうなっているのか

出典：令和5年/12/22 埼玉新聞

暴力防止決議を可決 幸手市議員に辞職勧告決議

幸手市の藤沼貢議員(81)が議場で土部長職員男性を負傷させたとして、同市議会は21日、「全ての暴力とハラスメントを防止する決議」案を全会一致で、また同議員に対する議員辞職勧告決議案を賛成多数で可決した。議会は同日閉会した。

同市議会では1日昼、藤沼市議が休憩中、本会議場で建設経済部男性部長の首をつかむ暴行を加え、男性部長は全治3週間のけがを負った。市と男性は5日、幸手署に被害届を提出、署は受理した。

木村純夫市長は11日、市職員が負傷した事態を受け「職員が」今後の公務の執行について不安を抱き、市議会との信頼関係が崩壊した」と苦言を述べ、議会に信頼回復に務めるよう求めた。議会は一連の報道や市民からの苦情などを受け、15日に開かれた全員協議会で、四本

奈緒美議員(公明)が「全ての暴力とハラスメントを防止する決議」案を出す方針を固めた。閉会日の21日、同決議が全会一致で可決。一方、坂本達夫議員(市民の幸せをつくる会)が「市議としての資質が問われるもので断じて許すことができない」と提出した議員辞職勧告決議案を巡り討論が行われた。反対議員から「捜査中で本人の弁明がない中で一方的」などの声も。賛成議員からは「職員にけがを負わせたことは事実で警察が被害届を受理した」「本人に辞職を促すことが最良の道」との意見が出た。賛成多数で議員辞職勧告決議案は可決した。藤沼議員は2日以降、議会を欠席した。

昨年の4月、幸手市議会議員選挙後、

6月：枝久保喜八郎議員の議長不信任案
無記名投票にて 賛成9：反対4

9月：枝久保喜八郎議員の議長辞職勧告決議案
賛成9：反対4

そして

12月：藤沼貢議員の議員辞職勧告決議案
賛成8：反対3：退席2

ちなみに本田は12月のです。6月9月は仮の議長として賛否に加われず。さて、立て続けに新聞紙面を賑わせるこの議会は何なのか。

全ての暴力とハラスメントは絶対にいけないことです。しかし、現時点では実情が明らかになっていない。今回の辞職勧告決議案で本田が「反対」したのは次の理由からです。

1. 現在、警察の捜査中であり、このことについてまだ明らかにされていないこと。
2. 議場で起きたこの行為について、他の議員全員14名は見えていないこと。
3. 当事者の弁明も聞かないで一方的。当事者の議員も、議会に出席して弁明をすべきで、そのような機会を議会もつくるべきであったこと。
4. 議会として調査もしていないこと。

例えば、子どもが友達を殴ってケガをさせました。その時学校は？と考えてみてください。本人を呼び話を聞きます。また、周りで見っていた子どもにも同じように話を聞きます。親が呼び出されることあるかも知れません。そこから対処が始まります。

しかし、この辞職勧告の場合、本人にも聞いていません。また周りも見えていません。見ていたのはたった一人の課長だけです。その課長にも、議会として聞いてはいません。こんな決め方していいのでしょうか。民主主義を最大限重視しなければならない市議会の立ち位置を考えると、公明・公平な判断が求められるべきでした。そして、不信任も辞職勧告もこんなに軽いものでしょうか。私は、この3件については全て反対でした。また、報道に関する対応や危機管理は、的確になされていたのでしょうか。

今、この幸手市議会に足りないものは、議員同士のコミュニケーションだと思います。私たち一人一人が意見を言わないで、誰が言えますか。流されることなく、しっかり自分の足で立ち、市民のために働く議員でありたいと、自分を戒め、今年も精進して参ります。



備えよ常に！ いつも持っていてほしい「防災ボトル」

令和6年元日16時10分、マグニチュード7.6の地震が石川県能登地方を襲った。いつ来てもおかしくない大地震、テレビからの映像は不安や恐怖でいっぱいでした。そのような状況で、私の目に留まったのが「防災ボトル」でした。いつでも気軽に持っていただける最低限の安心です。例として百均で揃えてみると、手ごろに出来ます。試しにつくってみませんか。



◀ 左の写真は基本となるボトルの中身です。それぞれにこれを応用して、常備薬などの薬や連絡先のメモ、メガネ等、その方が必要なものをたしていきます。つくってしまえば、いつでも簡単にバックに入られます。突然の災害でも慌てないように。また、ボトルなので防水ですが、ビニールのポーチやファスナー付き密閉袋でもOK。是非、私流を！

出典：NHK 防災







災害時の「トイレ」をもう一度復習しましょう

携帯トイレは一度使用して使い方に慣れておくことが大切です

携帯トイレの使い方

- ポリ袋を便座の下に挟む**
便器内の水で携帯トイレの袋がぬれるのを防ぐ
- 便座の上から携帯トイレ設置**
凝固剤を入れる(タイミングは製品により異なる)
- 用を足す**
- 臭いが漏れないようにしっかり結ぶ**
災害時のゴミの回収はすぐに来ない

トイレと一緒に備えておきたいモノたち

トイレトーパー  1人1週間1ロール消費「3倍巻き」など便利	ランタンヘッドライト  両手を空けておけるライトが必要です
45リットルのポリ袋  便座の下に挟む用レジ袋だと小さい	ウェットティッシュペーパータオル  断水で手が洗えない状況に備えて

◀ 災害が起きた時、一番困るのは「トイレ」だと聞きます。停電、断水時にどうしますか。そこで、左の方法で対応してください。携帯トイレは百均でも売っています。一度試してみることも必要です。自宅避難でも必要となりますし、避難所でもみんなで使うことになるかも知れません。もちろん、衛生面として手洗いや消毒、清掃の徹底もお願いします。

出典：NHK 防災

編集後記・・・

今回、おもて面は報道でご存じの辞職勧告決議について、私が何故「反対の立場」だったのかを説明させていただきました。そしてうら面は、突然の地震があり、この時期にどうしても伝えたい自分を守る「防災ボトル」、災害時に一番困るといわれる「トイレ」の特集をしました。防災ボトルはご家族それぞれにあったものをつくりましょう。そしていつも持ち歩けるように。地震はいつ来るかもしれません。まずは自分の命は自分で守る事です。自分あっての公助です。ご協力をお願い致します。